



Extender for HDMI 3DTV

HDMI延長機

型番: GTB-HDMI-3DTV

取扱説明書



安全上の注意

この度はGefen製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

**警告**

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hzの電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。

**注意**

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所/極度の低温または高温の場所/湿気の多い場所/ほこりの多い場所/
振動の多い場所/風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

目次

安全上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

各部の名称と機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

機器の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

GTB-HDMI-3DTVの接続例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

DIPスイッチの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

ネットワークケーブルのワイヤー構成・・・・・・・・・・・・・・ 9

壁面へのマウント方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11



修理品発送時のお願い

本製品には、送信機と受信機に同一のシリアルナンバーが割り振られております。万が一、不具合が発生し修理の依頼などを行う際には、本体裏面に記載されているシリアルナンバーをご確認いただき、シリアルナンバーを揃えた状態で、送信機と受信機の両方をご発送いただきますようお願いいたします。



シリアルナンバー表示例

はじめに

〈Gefen Toolbox〉

Gefen Toolboxシリーズはウォールマウントが可能なコンパクトシリーズです。携帯用としても、固定設備用としても優れ、デジタルサイネージや各種イベントなど、様々なシーンで活用できます。

主な特長

GTB-HDMI-3DTVは、CAT5またはCAT6ケーブル（STP）1本でHDMI信号、3Dコンテンツ信号、マルチチャンネルデジタルオーディオ信号を最大100m延長する3D対応HDMI延長機です。CAT5/CAT6ケーブルを使用してAVソースを制御できるIRバックチャンネル機能を搭載し、HDソース機器のコントロールも可能。さらに、ソース機器と表示機器間のトラブル回避のため、EDIDとホットプラグ信号に互換性を持たせるEDIDマネージング機能も搭載しています。

※フレームシーケンシャル方式の3D信号の延長には未対応

- ・ 3DTV、HDMI1.3に対応。
- ・ Dolby TrueHD、DTS-HDマスターオーディオに対応。
- ・ EDIDマネージング機能
- ・ 電源アダプターの抜け落ちを防止するロック式電源端子を採用。
- ・ ソース機器のIRリモートコントロールを実現するIRバックチャンネル機能。
- ・ HDMI、HDCPに準拠。
- ・ HDMI Ver1.3対応形式：225MHz (12bit YUV444@1080p60)、Dolby TrueHD、DTSマスターオーディオ、Deep Color、CEC/パススルー、Lip-Sync

梱包内容の確認

本体(送信機、受信機)

HDMIケーブル（1.8m、オス-オス）×1

DC5V電源アダプター×2

※ 万一不足しているものがございましたら、購入された販売店にお問い合わせください。

各部の名称と機能

送信機

- ①RJ-45端子 : CAT5またはCAT6ケーブルを使用して受信機を接続します。
- ②IRブラスターポート : オプションのIRブラスターケーブルを使用してソースの制御を行う際、このポートからHDソース機器にIRブラスターケーブルを接続します。
※IRブラスター (EXT-2IREMIT) は別売りです。
- ③電源端子 : ロック付の電源端子です。付属の電源アダプターを接続します。
- ④電源LED : 正常に通電している際に点灯します。
- ⑤HDMI入力端子 : ソース機器のHDMI出力を接続します。



受信機

- ①IR延長端子 : オプションの延長受光部を使用してIR受光部を延長する際に接続します。
※延長受光部 (EXT-RMT-EXTIR) は別売りです。
- ②RJ-45端子 : CAT5またはCAT6ケーブルを使用して送信機を接続します。
- ③IR受光部 : IRリモコン操作の受光部です。
- ④HDMI出力端子 : 表示機器を接続します。
- ⑤電源LED : 正常に通電しているときに点灯します。
- ⑥電源端子 : 付属の電源アダプターを接続します。



機器の設置

- ①ソース機器側に送信機を配置し、表示機器側に受信機を配置します。
- ②付属のHDMIロックケーブルを使用してソース機器を送信機に接続し、HDMIケーブルを使用して表示機器を受信機に接続します。
- ③CAT5またはCAT6ケーブルで、送信機と受信機を接続します。
- ④送信機と受信機に付属の電源アダプターを接続します。ロック金具を締め過ぎないように注意してください。その後、電源アダプターをコンセントに差し込みます。正常に通電すると送受信機の電源LEDが光ります。
- ⑤最後に表示機器とソース機器の電源を入れてください。映像と音声（表示機器がHDMI音声入力に対応している場合）が出力されます。

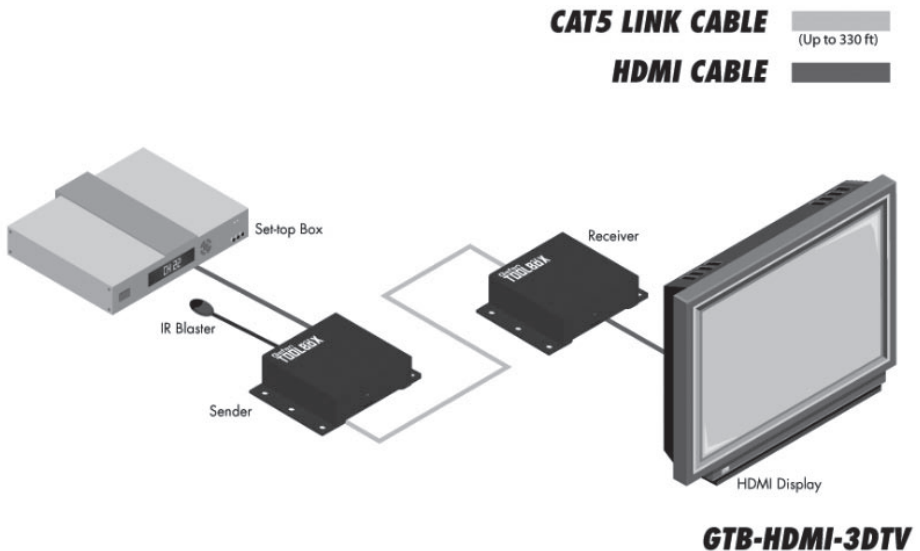
※3Dコンテンツを視聴する場合は、ソース機器と表示機器が3Dに対応している必要があります。

※CAT5ケーブルを自作する場合は、TIA/EIA-568-B仕様で製作してください。

※ノイズ等の影響を受けない安定した伝送を行うため、シールドタイプ(STP)のCAT5もしくはCAT6ケーブルを使用してください。

※HDMIケーブルのロックを締め過ぎないようにご注意ください。締め過ぎると、画像が表示されない場合や機器が破損する場合があります。

GTB-HDMI-3DTVの接続例

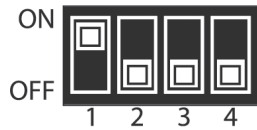


DIPスイッチの設定

受信機の底面にはシステム設定を行う4系統のDIPスイッチがあります。DIPスイッチは機器の不具合や異なるブランドのハードウェアを接続する際に必要な各種設定(EDIDモード、ホットプラグ検出、DVI接続サポート)を行います。

DIPスイッチの設定は受信機の底面にあるシールを剥がして行ってください。

〈DIPスイッチ〉



DIPスイッチ1～3を操作します。4は未使用です。

〈DIPスイッチの初期設定〉

DIP Switch	Position
1	ON
2	OFF
3	OFF
4	NOT USED

【DIPスイッチ1】 EDIDモードの設定**ON(初期設定)：外部EDIDモード**

- ・ DDCとHPDをパススルーします。接続ステータスとディスプレイの全機能をパススルーし、HPDステータスはソース機器で検出されます。

OFF：内部EDIDモード

- ・ 表示機器のEDID情報の代わりに内部EDIDを使用します。HDMI1.3より新しいEDID情報はディスプレイの読み込み時に削除されるため、多くの表示機器に対応可能なEDID情報でシステムを運用できます。

【DIPスイッチ2】 ホットプラグ検出

※DIPスイッチ2はDIPスイッチ1がOFFの状態の場合のみ機能します。

ON：HPDパススルー

- ・ HPDはソース機器側へのアップストリームHPDに従います。そのため、HPD信号は表示機器とソース機器間の接続状態を反映します。ソース機器または表示機器が一時的に切断され、再度接続された場合は画像が表示されるまでに20～30秒の遅れが生じます。

OFF(初期設定)：HPDハイ

- ・ ディスプレイ側へのダウンストリームHPDステータスに関わらず、HPD信号は常にハイの状態を維持します。ソース機器またはディスプレイがHPDを適切に処理できない（ソース機器やディスプレイの接続、再接続後に画像が表示されない）場合にOFFに設定してください。

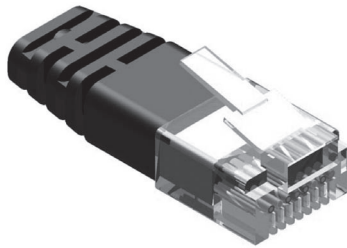
【DIPスイッチ3】 DVI接続サポート**ON**

- ・ HDCPが無効になります。DVIソースまたはDVI対応ディスプレイを接続する場合にONに設定してください。

OFF(初期設定)

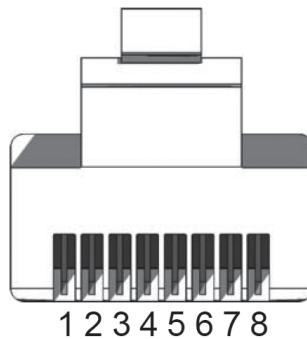
- ・ HDMIを接続する場合はスイッチをOFFにしてください。

ネットワークケーブルのワイヤー構成



本機はTIA/EIA-568-B仕様のケーブルを推奨しています。ケーブルを自作する場合、端子の取付は以下の表を参照して適切に行ってください。

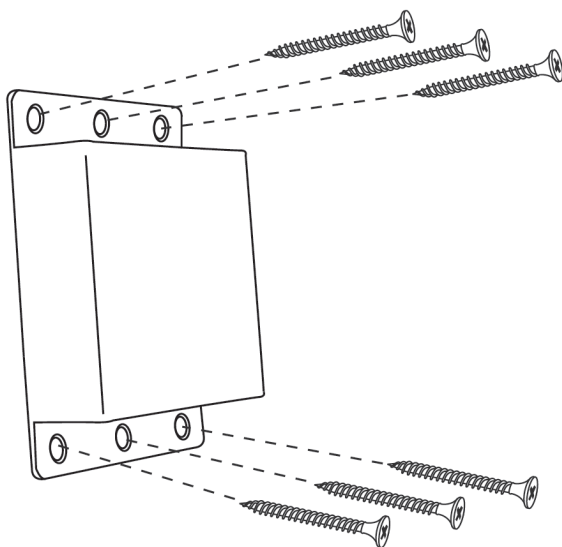
ピン	色
1	オレンジ/白
2	オレンジ
3	緑/白
4	青
5	青/白
6	緑
7	茶/白
8	茶



パッチ等を使用して接続した場合は動作しない可能性がありますので、ご注意ください。

壁面へのマウント方法

本機はネジを使用して壁面や壁の中に直接取り付けられます。HDMIケーブルの取り付けや取り外しに十分なスペースを確保できる場所に設置してください。取り付けの場合は、6mmのドライウォールネジを使用してください。また、落下を防止するため、壁の材質などに合わせた、アンカーなどを使用することをお勧めします。



仕様

ビデオアンプ帯域	: 225MHz
ビデオ最大対応解像度	: 1080p、3D HDMI信号に対応
入力DDC信号	: 5Vp-p(TTL)
入力ビデオ信号	: 1.2Vp-p
HDMI入力端子	: Type A(19ピン、メス)
リンク端子	: RJ-45シールド
電源	: DC5V、最大10W
寸法・重量	: W83×H25×D114mm、155g

※製品の仕様および外観は予告無く変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

※この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、その会社の登録商標または商標です。

HIBINO

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>